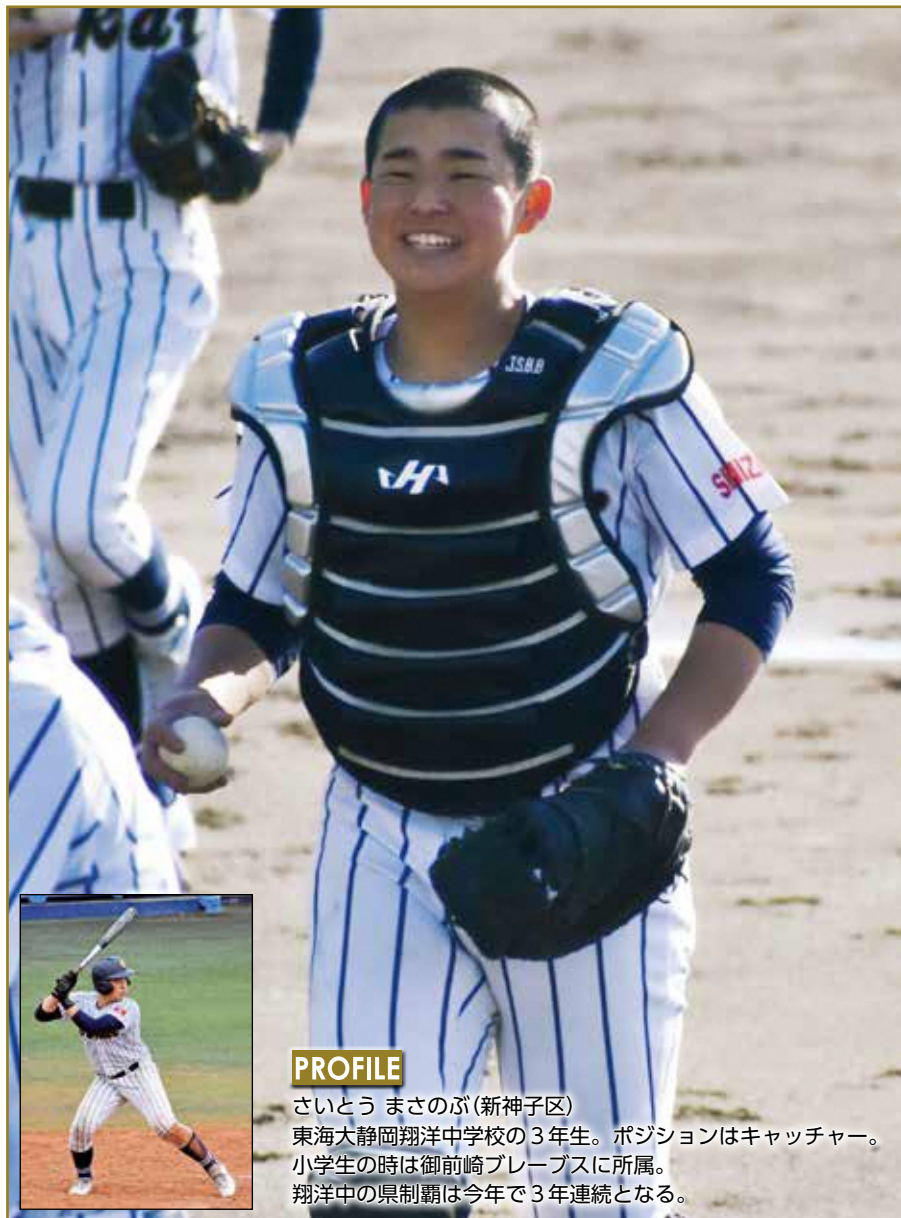




「しんきんカップ」

第51回静岡県中学選抜野球大会でV

齊藤 雅暢 くん



PROFILE

さいとう まさのぶ(新神子区)
東海大静岡翔洋中学校の3年生。ポジションはキャッチャー。
小学生の時は御前崎ブレーブスに所属。
翔洋中の県制覇は今年で3年連続となる。

春の県センバツ大会でV達成

春の中学王座をかけた大会「しんきんカップ第51回静岡県中学選抜野球大会」が本年2月20日から3月7日、島田・浜岡・焼津の3球場を舞台にトーナメント方式で開催された。県内の強豪32校が出場する中、本市出身の齊藤雅暢くんが在籍する東海大静岡翔洋中学校野球部が見事優勝した。

1回戦目の対戦相手である富士宮第一中との試合では、3連覇を目指す翔洋中が最終回まで相手の背中を追いかけた試合展開だったが、齊藤くんが放った安打がチームをサヨナラ勝ちへと導いた。齊藤くんは「1回戦で負けるわけにはいかないと、初球から思い切って振りました。打球が抜けたときはホッとしましたね」と振り返る。

応援してくれる両親に感謝

静岡市清水区にある翔洋中まで毎日約2時間かけて登校している齊藤くん。朝4時過ぎには起床してトレーニングしているというから驚きだ。ランニングをしたり、気温が

高い日は自宅敷地内にある練習場でバッティングマシンでの球を100球以上打ち込んだりしているという。齊藤くんはこれほどまでストイックに練習に励む理由を聞くと「野球が大好きだからです。練習を積み重ねてもっともつと上手になりたい。だから強豪校として名高い翔洋中にも進学しました。そして何より、自分が思い切り野球に打ち込めるよう応援してくれている両親に感謝しているからです」と強く、迷いなく答えた。

目の前の勝利を積み重ねたい

4月から最上級生となる齊藤くん。直近の目標は、本年8月に横浜スタジアムで開催予定の『中学生の甲子園』といわれる「第38回全日本少年軟式野球大会」で優勝することだという。「しんきんカップでは、チーム全体に緊張や慢心があつたように思います。これから練習を重ね、自分を磨いていきたいです」と意気込んだ。これほどまで野球に対して真摯に、そして一生懸命取り組む齊藤くんをこれからも応援していきたい。